

# 【簡易的な噴霧器】



## はじめに

皆さん、子牛のハッチの消毒はどのように行っていますか？ 安くて誰でも使える消毒の便利グッズを紹介します！

## 消毒の意義

これは私がはじめの頃に、このM情報に書きましたが、①病気の予防②安全な畜産物の供給③安全に働く環境の確保④周辺環境への汚染防止 が消毒の主な目的となります。

子牛のときの主な病気といえば、下痢と肺炎であり、消毒が効果を発揮するのは、感染性でそれらの病気が起こっているときです。特にフクチンの投与が一般的でないか存在せず、農場が恐れているものとしてはサルモネラ(グラム陰性菌)やマイコプラズマがあり、他にもクリプトスポリジウム(寄生虫)、コクシジウム(寄生虫)、クロストリジウム等があげられます。

## 消毒液

マイコプラズマやグラム陽性菌(いわゆる乳房炎で大腸菌やクレブシエラ、緑膿菌以外のQSやSA等の細菌のこと、クロストリジウムは陽性菌だが例外で消毒が効きにくい)はほとんど全ての消毒液が有効です。代表的な消毒液を下に記します。

	商品	作用	ウイルス	クロストリジウム	グラム陰性菌
1. 塩素系	ビルコン、サッキンゾール	酸化作用	○	△	○
2. アルデヒド系	ヘルミン	タンパク質壊す	○	△	○
3. フェノール系	クレゾール	タンパク質壊す	△	×	○
4. 逆性石鹼	パコマ、クリアキル	細胞膜壊す	△	×	△
5. 消石灰		タンパク質を壊す	△	×	○
6. オルソ剤	トライキル、タナベゾール		クリプトスポリジウム、コクシジウムに有効		

## 簡易的な噴霧器！！

本格的な噴霧器は強力の良いの

ですが、価格が数万円以上し、外ハッチの消毒や広い場所での消毒には適していますが、哺育舎内または牛舎の一部にハッチがあり、移動できない場合等は使い勝手が悪いことがあります。また、タンクに5L以上の消毒液を入れれば背負ったとしてもそれなりに重いです。

そこで、園芸の水やり等で使われている電動じょうろでもある、噴霧器がお勧めです！価格は数千円〜とリーズナブルで、USBで充電が可能であり、ボタンを押すだけなので簡単です。用量やバッテリーはさまざまですが(約1Lからあるので、ちょっと消毒したいときに便利)、長時間使用しないのであれば十分かと思います。

これを機に子牛の移動時等の消毒を習慣化しませんか？



## さいごに

消毒消毒と言いましたが、消毒以前に糞便等の汚れがあると効果が期待できない

いことがあります(先に水等で汚れを落とせたらより良いが、面倒であれば消毒だけでもしてほしい)。また、消毒液は身体に害を及ぼすこともありますので、使用には十分注意をしてください！

消毒液は基本的に今農場にあるものから使用するの Good と思いますが、目的とする細菌やウイルスに効果があるのかわからなければ相談いただければと思います。



小方 可奈江



Total Herd Management Service